

ぼるこんinぐしちゃん浜 第5回

第5回ぼるこんinぐしちゃん浜が10月8日、9日にぐしちゃん浜で開催され県内外から約60名の選手が参加しました。このイベントは道具を使わずに手と足だけで登る競技（ボルダリング）を通し、地域住民と交流を図ることや選手のスキルアップなどを目的に開催されています。また、大会の前日には、各団体からボランティアも参加して清掃活動をし、ぐしちゃん浜の美化活動にも貢献しています。今回のビーチクリーンには、約150名のボランティアが集まりました。大会で選手たちは、岩の小さな窪みに指と足のつま先をかけてバランスをとりながら急な斜面を登って得点を取っていきます。ぐしちゃん浜のボルダリングに適した岩場と美しい海をロケーションに思い切り岩登りにチャレンジしていました。



具志頭小学校では、9月に各支部からお年寄りを募り、小学生と学校給食を共にすることで交流を行いました。地域のお年寄りとの会話を交わしながら給食をとり、昔の食生活についての工夫や苦労話を聞いたりして、先人の苦労を知り、食べ物のありがたさや大切さを知ることが目的です。2年2組の学級には仲座から吉田さん、安里さん、兼城さんの三名が参加し、生徒たちとの会話を楽しみながら給食をとっていました。

地域の お年寄りとの 交流給食会

カカシコンテスト みんな作品の出来栄えに大満足

9月28日、具志頭中学校1年生の稲作コースの生徒たちが作ったカカシのコンテストが具志頭田んぼで行われました。2ヶ月前に生徒たちが田植えした稲は予定通りの時期に穂を出して多くの実をつけています。しかし、穂の輝く色づきは野鳥の目にとまり、40羽前後のスズメのえさ場になっていてこの問題の解決策としてカカシを作るこ

右から宇地原あやせさん、
福地あかりさん、大城彩花さん



とになりました。生徒たちの作品はどれもユニークに仕上がっていて、田んぼの横に立てたカカシと記念撮影をしました。最優秀賞には、喜屋武寿規君と比嘉智也君が選ばれました。また、大城彩花さん、宇地原あやせさん、福地あかりさんたちが協力して作ったカカシは、惜しくも賞は逃しましたが、作品の出来映えに満足そうでした。

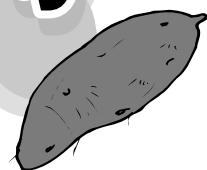
両端の右が比嘉智也君、
左が喜屋武寿規君



収穫に大喜びの ぐしちゃんいも掘り

今年もぐしちゃんいも生産組合によるいも掘り体験がはじまり、10月3日には、那覇市立大名幼稚園児42名が仲座の畑で芋掘りを楽しみました。土を掘り起こして出てきたいもに園児たちは、「とれた、とれた」と声を大きくし

て喜んでいました。袋いっぱいいもを詰め込んだなかむらくみこちゃんには、「土が硬くてほるのが難しかったけど、はじめていも掘りができてたのしかった」と芋の収穫に満足そうでした。



行政改革推進委員、 行革大綱案を町長に答申

八重瀬町行政改革推進委員会（知念龜助会長）は10月11日、町長から諮問のあった第一次町行政改革大綱案について、7回の委員会の審議を終え答申を行った。

行政大綱案策定の必要性は、社会情勢の変化や地方分権の進展、財政状況の悪化などに対応するためである。

大綱案では2006年から5年間を行革実施期間とし、町長を本部長とする「行政改革推進本部」を中心に、①事務事業の見直し②組織・機構の見直し③定員管理および給与の適正化④行財政運営の健全化⑤公正で透明性のある行政運営⑥人材育成の推進⑦公共工事の経費節減などを主に取り組む。

行政改革推進委員は①旧町村にある学校給食センターの統合②公立保育所の統合、廃止及び民営化③農業委員会委員の定数削減④議会議員の定数削減⑤新庁舎建設の是非について意見を提起した。

知念会長は、5つの意見について「行政改革を着実に進めていくために提起した。町長をはじめ行政が団結して取り組んでもらいたい」と話した。



健康スリム教室修了式

9月25日(月):参加者20名が、11回の全課程を修了しました。

《最高減量値》

- ・体重 - 8.7kg
- ・体脂肪 - 10.4%
- ・腹 囲 - 12.5cm

教室は6月から9月まで実施され、参加者は運動指導士・栄養士による講義や実技の指導を受け、毎日20項目以上の課題を守って努力した結果、次のような成果ができました。

【参加者20名の開始時と修了時の平均値を比較】

	開始時	修了時	比較	成 果
体重	65.1 kg	59.1 kg	- 6 kg	※20人中15人が目標体重に到達 (75%)
体脂肪	35.7 %	29 %	- 6.7 %	※標準値以上の19人中12人が標準値 (63%)
腹 囲	92.4 cm	86.1 cm	- 6.3 cm	※標準値以上の12人中5人が標準値 (41%)
B M I	27	24.6	- 2.4	※標準値以上の18人中6人が標準値 (33%)
血 圧	-	-	-	※血圧高めの7人中5人が改善 (71%)

☆毎日の課題（一部）

- ・食事の時間を守る
(朝6:00~7:00・昼12:00~13:00・夕18:00~19:00)
- ・3食バランスよく食べる(揚げ物、甘いものは控える)
- ・夜8時以降は食べない
- ・水分を1日2ℓ以上飲む
- ・1日に8,000歩以上歩く

☆参加者の声

- ・「食べるダイエット」を知った。
- ・生活を改善したら、家族も体重が減り健康になった。
- ・間食は止められなかったが4kg減った。私にもできた!
- ・毎年、健診で指摘されていた項目が今年が良い結果だった。
- ・体重が減って頭の回転もよくなった。美人になった。これからは青春!



主催:八重瀬町役場 環境保健課

TEL 998-8203
・1144

八重瀬町出身者 歓迎の夕べ 第4回世界のウチナンチュ大会

「ひろがるチムグクルつなげるチムチュラサ」をキャッチフレーズにした第4回世界のウチナンチュ大会が10月12日から4日間開催され、八重瀬町においても「八重瀬町出身者 歓迎の夕べ」が10月13日東風平改善センターで行われました。国外に住む八重瀬町出身者、その親族や親友並びに八重瀬町議会議員、各部落の区長さん、農業委員などの関係者も含め200名以上が参加しました。各団体から獅子舞やエイサー、武の舞などの沖縄伝統の芸能を披露。フィナーレでは会場の参加者がカチャーシで盛り上がりました。



旧具志頭村出身でWUBペルー支部副会長の屋宜宣吉さんは、高校1年生の時ペルーに渡ってから47年ぶりに具志頭中学校同期生の新垣勲さんや平仲清正さんと再会を果たしました。屋宜さんは「地元の祝福を受けることができとてもうれしい。昔の親友や恩師にも再会することができ当時の喜びや感動、悲しみを思い出すことができました」と話しました。



左から3人目が屋宜宣吉さん

下記の参加者から寄付がありました。

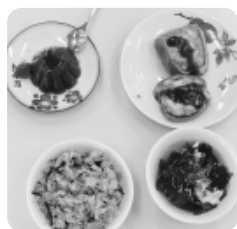
海外ウチナンチュ参加者

八重瀬町育英会へ寄付 ¥150,000	
氏名	金額
具志堅 勤 栄	10,000
具志堅 光 子	10,000
野 原 栄 喜	10,000
野 原 美代子	10,000
久保玉 栄	10,000
神 谷 徳 次	10,000
神 谷 ヨシ子	10,000
城 間 信 一	10,000
城 間 シズ	10,000
野 原 弘 正	10,000
Omine Zenhiti	10,000
Omine Gensei	10,000
国 吉 眞 勇	30,000
国 吉 澄 子	
国 吉 美智子	
国 吉 初 子	

名誉町民（旧東風平町）

一般寄付金へ

氏名	金額
拓伸会長 古波津 清昇	30,000



親子料理教室の開催
平成18年10月14日(土)に、町食育検討委員会・町教育委員会主催による親子料理教室が具志頭中学校家庭科室で行われました。町内の小学校4校の親子20組(40名)が参加し、「ピーマンの肉詰め」「じゃこ入り炊き込みごはん」「ワカメスープ」「紅芋ようかん」の4品に挑戦しました。

講師は、食育指導士の上原純子さん、給食センター学校栄養職員の金城奈津子さん、與那嶺ゆかりさんの3名で進められました。また、食材のピーマンはJA具志頭支店長の金城正和さんより、芋は芋生産組合の安里美津男さんより、多くの提供がありました。

親子の中にはお父さん方も参加していて子どもと手を取り合い料理している姿や普段ピーマンを食べない子どもがピーマンの肉詰めをおいしそうに食べている姿など、微笑ましい様子も見られました。